

次世代スーパーマイクロサージャリー研究会 オンライン講演会

手術の未来：リンパ浮腫治療、乳房再建術の
最先端と新たな再生人工血管の挑戦

2023.11.28 火 18:00 ~ 20:00

バイオチューブ®は、患者の体内に渦巻状の型を、一定期間埋め込むことで形成されるコラーゲン主体の管状組織体です。再生医療が目指す理想の移植体として開発されました。この技術を再生医療代替血管として人工血管の臨床応用に取り組んでいるバイオチューブ株式会社 代表取締役社長 中山 泰秀氏をお招きし、バイオチューブ®による再生血管の挑戦と今後の展望についてお伝えします。

富山大学学術研究部医学系 形成再建外科・美容外科 教授の佐武 利彦氏は、乳房再建などマイクロサージャリーを駆使した各種再建手術に取り組まれています。形態において目指すべき乳房や、知覚再建、リンパ浮腫に対する機能再建は、神経縫合やリンパ節移植などオプション手術の併用ができます。本講演では、「形態と機能の再獲得」を含めた乳がん患者の再建後の QOL を高めるため、これまで経験してきた症例や最近の取り組みについてご紹介いただきます。

リンパ浮腫の最前線：術前エコー検索と
'InBody' による客観的評価光嶋 勲 氏 広島大学病院 形成外科 科長
国際リンパ浮腫 治療センター 寄附講座 教授

バイオチューブ再生血管の臨床応用

中山 泰秀 氏 バイオチューブ株式会社 代表取締役社長

1991年大阪大学大学院工学研究科修了(工学博士)、1996年国立循環器病研究センター研究所人工臓器部研究室長、2018年よりバイオチューブ株式会社代表取締役。2016年バイオチューブの透析患者へ初の臨床応用、2022年には重症下肢虚血患者への医師主導治験を開始。現在、糖尿病性足潰瘍患者への医師主導治験を牽引している。

形態と機能の獲得を目的とした
自家組織による乳房再建

佐武 利彦 氏 富山大学学術研究部医学系 形成再建外科・美容外科 教授

1989年久留米大学医学部卒業。東京女子医科大学形成外科、横浜市立大学附属市民総合医療センター形成外科准教授を経て、2020年より富山大学附属病院形成再建外科・美容外科特命教授。乳房再建などマイクロサージャリーを駆使した各種再建手術に取り組んでいる。

◆ お申込みと参加費 ※医療従事者、アカデミア、学生は無料です。

企業・公共機関など団体様の参加費は、参加人数により調整いたします。

1人：1万5千円

お申込み：<https://conference-park.jp/top/2>◆ 事務局 一般社団法人みらいメドテック | <https://ikou-funding.com>